学校番号	３１２

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年	・桐原書店「World Trek Communication Ⅱ」 ・桐原書店「World Trek Communication Ⅱ Work Book」 ・美誠社「WordBox Advanced」 ・数研出版社「Listening Laboratory Standard β 」 ・数研出版社「Jet Reading Level 2」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語はスポーツであるという考えを基に、オーバーラッピングやシャドウィングを駆使して、リプロダクションやリテリングを目標にします。心と身体を精一杯用いて、コミュニケーションをとるよう心がけましょう。

・コミュニケーション英語Ⅱは「話すこと（アウトプット）」「書くこと」、「聞くこと（インプット）」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。言語活動を多く行うことで、英語そのものに慣れ親しんでもらいます。授業では活動に積極的に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、特に語順に注意を払い、インプット・アオウトプット共に、段階を踏んで力を上げていきます。英語の情報・意味を伝える語順を身体に染み込ませていきます。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習のひとつです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、イメージをもちながら、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）
及び「英語表現Ⅱ」（３単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験 したことに基づき 、考えなどについて、意見の交換をしたりすることができる。 ・事実に基づいて自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意し	コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅱ インタビューテスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験 したことに基づき、考えなどについて、意見を簡潔に書くことができる。 ・すでに学習した文法や表現を正しく用いて文章を書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅱ 定期考査 レポート	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、必要な情報などをとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞こうとすることができる.	コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅱ リスニングテスト	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す	コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅱ.音読テスト 定期考査 レポート

ながら話そうとすることができる.						語句などを意識しながら読むことができる	

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を明確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に判断できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10 時間)	日本、英国、フィンランド、ニュージランドの風土や風習について読み，その違いや特徴を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・世界各地の風土や風習について読み，その違いや特徴を理解しようとしている。 ・クラスメイトと一番好きな月について情報交換しようとしている。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・チャートを使って，挨拶をするときの重要な要素について説明する。 ・自分の好きな月について，その理由や関連する情報をまとめる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・自分の好きな月について，その理由や関連する情報を表にまとめて，クラスで情報交換することができる。	下記の教科書のパートを利用して言語活動を観察する。 ・Story Review ・Communication Task
		「外国語理解の能力」			
		世界各地の風土や風習について読み，その違いや特徴を理解する。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・日本での 4 月は新しい学年が始まる月であるのに対し，英国での学年の始まりは 9 月で，4 月はイースターを祝う月であることを読み取ることができる。 ・フィンランドの 4 月は冬で一面雪景色である一方，タイの 4 月は 1 年で最も暑く，旧暦の新年を祝う月であることを読み取ることができる。 ・ニュージーランドの 4 月は秋で，紅葉の景色や収穫祭を楽しむことができる月であり，同じ月でも世界各国で多様な風土・風習があることを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V＋C ・S＋V＋O ・S＋V＋O＋O	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**下記の文型を理解している** ・S＋V＋C ・S＋V＋O ・S＋V＋O＋O	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 (10 時間)	水族館の展示や生物についての対話を読み，そこに込められた工夫や思いについて理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			

		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・観光客に薦めたい施設ついて述べる	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・観光案内人と観光客の役になり，観光客に薦めたい施設について対話を演じる	・観光案内人と観光客の役になり，観光客に薦めたい施設について対話を演じることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・スピーチ原稿を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本物の海中さながらの水族館の様子を想像しながら，水槽内のさまざまな生き物は互いに傷つけないよう慎重に選別されていることを読み取る。 ・巨大な水槽の設置や水槽内の水の確保，また水槽内の光景の作り込みについて知り，来館者に自然な状態の魚を見てもらうための中村さんたちの努力や熱意を読み取る ・水族館とは，あらゆる年代が楽しめ，自然の不思議を体感し，生物共存に気づかせてくれる場であることを読み取ることができる。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・本物の海中さながらの水族館の様子を想像しながら，水槽内のさまざまな生き物は互いに傷つけないよう慎重に選別されていることを読み取ることができる ・巨大な水槽の設置や水槽内の水の確保，また水槽内の光景の作り込みについて知り，来館者に自然な状態の魚を見てもらうための中村さんたちの努力や熱意を読み取ることができる。 ・水族館とは，あらゆる年代が楽しめ，自然の不思議を体感し，生物共存に気づかせてくれる場であることを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V＋O＋C(＝現在分詞) ・S＋V＋O＋C(＝動詞の原形) ・S＋V＋O＋C(＝過去分詞)	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	下記の文型を理解している ・S＋V＋O＋C(＝現在分詞) ・S＋V＋O＋C(＝動詞の原形) ・S＋V＋O＋C(＝過去分詞)	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (10 時間)	**「ジュリエットクラブ」の活動を通して，悩みを打ち明ける人々や，悩みに答える人々の心理を読む。**	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 **・ジュリエットへの手紙について説明する**	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 **・イラストを使って，ジュリエットに悩みを相談し合う**	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。 **・ジュリエットに悩みを相談する手紙を書く**	下記の教科書のパートを利用して言語活動を観察する。 ・Story Review ・Communication Task 手紙を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		・『ロミオとジュリエット』のヒロイン，ジュリエット宛に送られてくる何千もの手紙に，「ジュリエット・クラブ」の人たちが返事を書いていることを読み取る ・「ジュリエット・クラブ」の秘書たちはただ共感と常識に基づいて返事を書いているというが，彼女たちからの助言で行動を起こす相談者もいることを読み取る。 ・ジュリエットに手紙を書く慣習の起源と，なぜ多くの人々が彼女を助言者として選び続けているのかを読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・『ロミオとジュリエット』のヒロイン，ジュリエット宛に送られてくる何千もの手紙に，「ジュリエット・クラブ」の人たちが返事を書いていることを読み取ることができる ・「ジュリエット・クラブ」の秘書たちはただ共感と常識に基づいて返事を書いているというが，彼女たちからの助言で行動を起こす相談者もいることを読み取ることができる。 ・ジュリエットに手紙を書く慣習の起源と，なぜ多くの人々が彼女を助言者として選び続けているのかを読み取るができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・形式主語①(to 不定詞) **・否定の主語** **・形式主語②(that 節)**	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**各文法事項の用法を正確に理解し，適切に使うことができる**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 (10 時間)	**ねぶた祭りについての説明を読み，その魅力や祭りに関わる人たちの思いを理解する。**	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・自分がおもしろいと思う祭りについて調べる。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う **・イラストを使って，ジュリエットに悩みを相談し合う**	・この単元で学んだ語句や表現を用いて読んだ内容に基づいて、説明できる。 **・自分がおもしろいと思う祭りについて調べて表に整理し，発表することができる。**	・ペアでの言語活動を観察する。 **・自分がおもしろいと思う祭りについて発表し**、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。

		「外国語理解の能力」			
		・ねぶた祭りとはいつどこで行われ，ねぶたという言葉が何を意味し，祭りの最大の見所である山車が何を題材としているかを読み取る。 ・ねぶた祭りにハネトとして参加するにはどうしたらよいか，かけ声や踊り方はどうするか，ハネトの鈴にまつわる話とは何かを読み取る。 ・ねぶたの山車は，ねぶた師の監修のもとでどのように作られるか，また女性初のねぶた師となった北村さんの活躍や思いを読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・ねぶた祭りとはいつどこで行われ，ねぶたという言葉が何を意味し，祭りの最大の見所である山車が何を題材としているかを読み取ることができる。 ・ねぶた祭りにハネトとして参加するにはどうしたらよいか，かけ声や踊り方はどうするか，ハネトの鈴にまつわる話とは何かを読み取ることができる。 ・ねぶたの山車は，ねぶた師の監修のもとでどのように作られるか，また女性初のねぶた師となった北村さんの活躍や思いを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞 may（推量） must（強い推量） seem＋to 不定詞 助動詞＋完了形。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	助動詞 may（推量），must（強い推量）の用法を理解している。 ＜seem＋to 不定詞＞の用法を理解している。 ＜助動詞＋完了形＞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (10 時間)	劣悪な環境で働いていた子どもたちが，音楽を学ぶことで自らの夢や希望を見いだしていく過程を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。	・教科書の Story Review のパートを利用して言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		スラム街にあるごみ埋立地で大勢がごみをあさる様子や，学校も満足に通えず犯罪と隣り合わせの子どもたちの様子を目にしたファビオの心情を読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	音楽を通じて変わった子どもたちの意識や，学校に結成されたオーケストラで世界中を演奏して回るファビオと子どもたちの活躍を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形 ・現在完了形の受け身 ・過去完了進行形	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了進行形の用法を理解している。 ・現在完了形の受け身の用法を理解している。 ・過去完了進行形の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 (11 時間)	カーレースの世界に飛び込み，さまざまな壁を乗り越えてきた井原慶子さんの話を読んで，彼女の経歴や信条を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・スポーツ選手について質問をし，その人が誰なのかを当てる	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・一人があるスポーツ選手になりきり，ほかの人たちが質問をしてその人物名を当てる	・井原慶子さんのカーレーサーとしての経歴について説明することができる。 ・一人があるスポーツ選手になりきり，ほかの人たちが質問をしてその人物名を当てるやりとりを行うことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・大学生のときにサーキットで体感した経験からカーレーサーを目指す井原慶子さんが，プロへの道の厳しい現実を痛感する様子を読み取る。 ・慶子さんがチームメートに接して自分の英語力を高め，それがレース成績の向上につながり，女性初の表彰台という成績を残すまでになったことを読み取る	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・大学生のときにサーキットで体感した経験からカーレーサーを目指す井原慶子さんが，プロへの道の厳しい現実を痛感する様子を読み取ることができる。 ・慶子さんがチームメートに接して自分の英語力を高め，それがレース成績の向上につながり，女性初の表彰台という成績を	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

				残すまでになったことを読み取ることができる。	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V（＝be 動詞）＋C（＝that などで始まる節）の用法を理解する。 ・形式目的語①（that 節）の用法を理解する。 ・形式目的語②（to 不定詞）の用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・S＋V（＝be 動詞）＋C（＝that などで始まる節）の用法を理解している。 ・形式目的語①（that 節）の用法を理解している。 ・形式目的語②（to 不定詞）の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (11 時間)	ハロウィーンにまつわるシンボルについての説明を読んで，この風習の起源を探る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・観光客と観光案内員の役になり，対話を演じる。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・観光客と観光案内員の役になり，対話を作り演じる。	・観光客と観光案内員の役になり，対話を作り演じることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ハロウィーンは，独特の飾り付けや仮装などをするアメリカでは欠かせない行事であることを読み取る。 ・カボチャのちょうちんはアイルランド民話に起源があり，アイルランド移民がアメリカに来てから元来のカブではなくカボチャを使い始めたことを読み取る。	・ハロウィーンは伝統的なアイルランドの祭りに起源があり，仮装は古代アイルランド人が悪霊から身を守ることを目的としていた。 ・仮装した子どもたちがお菓子をもらいに近隣を回る慣習は，かつてヨーロッパで行われていたとされる死者の霊をなだめる古い慣習から発展した。	・ハロウィーンは，独特の飾り付けや仮装などをするアメリカでは欠かせない行事であることを読み取り，この慣習の始まりやシンボルの意味について興味を深めることができる。 ・	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 ・前置詞＋関係代名詞 ・関係副詞 ・関係詞の非制限用法	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・関係代名詞、関係副詞の意味や用法を理解している。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 (11 時間)	ロボット研究者の古田貴之さんの人生について読み，彼の夢やロボット研究にまつわる思いを理解する。。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・リスト内の職業や興味のある職業について調べる。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・リスト内の職業や興味のある職業について調べて表にまとめる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、呼んだ内容に基づいて、古田貴之さんの人生について説明する。 ・リスト内の職業や興味のある職業について調べて表にまとめ，発表することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・古田貴之さんは幼少期に，アトムを作った天馬博士に感動してロボット工学研究者になることを夢見るが，14 歳で車椅子生活を余儀なくされたことを読む。 ・福島第一原発の内部	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・ロボット工学に携わる古田貴之さんの人生について読み，彼の夢やロボット研究にまつわる思いを理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		調査で活躍したロボットや，生活様式に対応し支援できるロボットの開発など，貴之さんや fuRo の取り組みを読み取る。			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文（現在分詞）の用法を理解している。 **・分詞構文（過去分詞）の用法を理解している。** **・完了形の分詞構文の用法を理解している。** **・付帯状況を表す with の用法を理解している。**	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文、付帯状況を表す with の用法を理解している	・ 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (11 時間)	雪の結晶に魅せられて以来，生涯にわたって結晶を撮影し続けたベントレーの伝記を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・自分の趣味を発表する。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・自分の趣味と，その趣味が好きな理由を表にまとめ，発表する。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・自分の趣味と，その趣味が好きな理由を表にまとめ，発表することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・子どものころウィリーは雪を捕まえては雪の結晶を観察し，その美しさをほかの人たちと分かち合うため描こうとしたがうまくいかなかったことを読み取る。 ・晩年にウィリーは写真の本を出版して科学者たちに影響を与えたが，吹雪での撮影が原因で他界し，彼の功績は記念碑に刻まれ後生に伝えられていることを読み取る。	・関連ある資料を提示しながら、ローズ・オニールの人物像，時代背景理解する。	・雪の結晶に魅せられて以来，生涯にわたって結晶を撮影し続けたベントレーの人生を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去 **・wish＋仮定法過去** **・仮定法過去完了**	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・仮定法過去の用法を理解している**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 (11 時間)	19 世紀に浮世絵がヨーロッパの人々に与えた影響について読み，日本と海外の文化の違いや関係を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・1856 年にあるフランス人芸術家が偶然目にした日本の木版画に関心を寄せ，友人の若手芸術家たちに見せると，彼らもその「浮世絵」に魅せられたという経緯を読み取る。 ・浮世絵の色合いやポ	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・フランスで開かれているジャパンエキスポへの来訪者数が示すように，現代の日本の大衆文化の人気は高く，世界の若者に自己表現の機会を与えていることを	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		ーズ，テーマはフランスの若手芸術家「印象派」たちに影響を与え，彼らは当時のヨーロッパ芸術に新風を吹き込んだことを読み取る。		読み取ることができる。	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・準否定語 ・さまざまな比較表現① ・さまざまな比較表現②	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・準否定語 ・さまざまな比較表現① ・さまざまな比較表現②	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。